

平成 28 年度 事業報告

～ 法 人 ～

1. 役員会の開催（評議員会及び理事会）

① 期 日：平成 28 年 5 月 24 日（火）15 時 00 分～16 時 00 分

場 所：リデルライトホーム内 多目的ホール

評議員会：出席評議員：12 名 出席監事：2 名

議 題：第 1 号議案 平成 27 年度事業報告について

第 2 号議案 平成 27 年度決算報告について

第 3 号議案 監事監査報告について

報告事項：社会福祉法等の一部改正について

熊本地震に伴う被害状況報告と対応について

指導監査結果について

② 期 日：平成 28 年 5 月 24 日（火）16 時 00 分～16 時 30 分

場 所：リデルライトホーム内 多目的ホール

理 事 会：出席理事：6 名 出席監事：2 名

議 題：第 1 号議案 平成 27 年度事業報告について

第 2 号議案 平成 27 年度決算報告について

第 3 号議案 監事監査報告について

報告事項：社会福祉法等の一部改正について

熊本地震に伴う被害状況報告と対応について

指導監査結果について

③ 期 日：平成 28 年 8 月 23 日（火）15 時 00 分～16 時 00 分

場 所：リデルライトホーム内 多目的ホール

評議員会：出席評議員：10 名 出席監事：1 名

議 題：第 1 号議案 任期満了に伴う評議員の選任について

第 2 号議案 理事長選任について

第 3 号議案 理事長職務代理者の選任について

第 4 号議案 指定寄附金の受入について

報告事項：社会福祉法等の一部改正について

- ④ 期 日：平成28年 8月23日（火）16時00分～16時30分
場 所：リデルライトホーム内 家族介護者教室
理 事 会：出席理事：5名 出席監事：1名
議 題：第 1号議案 任期満了に伴う評議員の選任について
第 2号議案 理事長選任について
第 3号議案 理事長職務代理者の選任について
第 4号議案 指定寄附金の受入について

報告事項：社会福祉法等の一部改正について

- ⑤ 期 日：平成28年11月22日（火）15時00分～16時00分
場 所：リデルライトホーム内 地域交流スペース「ちこす」
評議員会：出席評議員：12名 出席監事：2名
議 題：第 1号議案 社会福祉法一部改正に伴う定款改定について
第 2号議案 評議員選任・解任委員会運営細則について
第 3号議案 評議員選任・解任委員会委員の選任について
第 4号議案 評議員候補者について
第 5号議案 平成27年度法人会計及び施設会計支出予算の流用について
第 6号議案 平成27年度 資金収支補正予算について
第 7号議案 経理規程改定について
第 8号議案 育児・介護休業等に関する規則改定について
第 9号議案 熊本地震に伴う修理工事管理業者の選定について
第10号議案 熊本地震に伴う修理工事の入札について

- ⑥ 期 日：平成28年11月22日（火）16時00分～16時30分
場 所：リデルライトホーム内 地域交流スペース「ちこす」
理 事 会：出席理事：6名 出席監事：2名
議 題：第 1号議案 社会福祉法一部改正に伴う定款改定について
第 2号議案 評議員選任・解任委員会運営細則について
第 3号議案 評議員選任・解任委員会委員の選任について
第 4号議案 評議員候補者について
第 5号議案 平成27年度法人会計及び施設会計支出予算の流用について
第 6号議案 平成27年度 資金収支補正予算について
第 7号議案 経理規程改定について
第 8号議案 育児・介護休業等に関する規則改定について
第 9号議案 熊本地震に伴う修理工事管理業者の選定について
第10号議案 熊本地震に伴う修理工事の入札について

⑦ 期 日：平成 29 年 3 月 21 日（火）15 時 00 分～16 時 00 分

場 所：リデルライトホーム内 地域交流スペース「ちこす」

評議員会：出席評議員：12 名 出席監事：2 名

議 題：第 1 号議案 定款改定について
第 2 号議案 理事の選任について
第 3 号議案 就業規則改定について
第 4 号議案 平成 28 年度法人会計及び施設会計支出予算の流用について
第 5 号議案 平成 28 年度資金収支補正予算について
第 6 号議案 平成 29 年度事業計画について
第 7 号議案 平成 29 年度資金収支予算について
第 8 号議案 介護保険請求等システムソフトウェアの入札について
第 9 号議案 平成 28 年度契約業務について

報告事項：熊本市指導監査報告について

熊本地震に伴う災害復旧工事業者の入札結果報告について

⑧ 期 日：平成 29 年 3 月 21 日（火）16 時 00 分～16 時 30 分

場 所：リデルライトホーム内 地域交流スペース「ちこす」

理 事 会：出席理事：6 名 出席監事：2 名

議 題：第 1 号議案 定款改定について
第 2 号議案 理事の選任について
第 3 号議案 就業規則改定について
第 4 号議案 平成 28 年度法人会計及び施設会計支出予算の流用について
第 5 号議案 平成 28 年度資金収支補正予算について
第 6 号議案 平成 29 年度事業計画について
第 7 号議案 平成 29 年度資金収支予算について
第 8 号議案 介護保険請求等システムソフトウェアの入札について
第 9 号議案 平成 28 年度契約業務について

報告事項：熊本市指導監査報告について

熊本地震に伴う災害復旧工事業者の入札結果報告について

2. 人事状況について

厚生労働省の情報によると、熊本地震直後の4月は新規求人数、新規求職者数ともに減少、5月以降、新規求人数は震災前を上回る水準で推移し、産業別にみると、建設業が好調、新規求職者数は減少傾向であった。このように、福祉業界において、介護、看護職の求人数が減少傾向にあり、介護職員の派遣を利用する法人も少なくない。このような中、在籍している職員に対する福利厚生や処遇面を改善し、働きやすい職場環境作りを実施。また、ハローワークや熊本県社協の運営する福祉人材研修センターの活用だけではなく、初任者研修、実務者研修先への挨拶回り、さらには、広報力の強化なども実施した結果、現在の職員数を維持できている結果となった。

① 職員状況（3月31日現在）

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
職員数	152名	165名	163名
男性	65名	63名	63名
女性	87名	102名	100名
平均年齢	40.3歳	40.0歳	40.41歳
65歳以上	9名	3名	3名
平均勤続年数	7年8ヶ月	7年4ヶ月	7年7ヶ月
雇用形態			
正職員数	94名（61.8%）	104名（63.0%）	103名（64.8%）
準職員	48名（31.6%）	46名（27.9%）	44名（25.3%）
パート	10名（6.6%）	15名（9.1%）	16名（9.9%）
障がい者数	2名	3名	4名
障がい者雇用率	1.97%	2.42%	3.08%

平成26年度から平成27年度にかけての、平成27年5月のネットホーム新規開設に伴う職員増、平成28年においては、わずかに職員数は減少したが、ほぼ横ばいを維持している。平均勤続年数も横ばいである。障がい者雇用については、平成26年度と比較し2名の採用し、障がい者雇用率は3.08%であった。障がい者雇用に関する研修を全職員対象に定期的実施し、障がいを持ちながら働く事への理解を深めるとともに、他法人の障がい者施設からお菓子やパンなどの販売場所の提供も積極的に実施した結果、熊本市より、「障がい者サポート企業・団体」として認定を受けた。

また、厚生労働省も打ち出している正職員化など処遇改善への取り組みも実施。国家資格を取得した職員については厚生労働省のモデル評価表を用いて評価を行い、基準点に達した職員については正職員化を実施した。今後、施設内での研修を見直し、また、施設外での勉強を更に積極的に実施していくことで、資質向上、キャリアアップを実践し、正職員化へ向けた取組を強化していくこととする。

② 採用と退職

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
離職率	9.02%	12.57%	14.00%
採用者数	31 名	38 名	19 名
新卒	7 名	21 名	5 名
中途採用者	24 名	17 名	14 名
退職者数	13 名	20 名	23 名
勤続年数			
0～10 年未満	105 名	116 名	119 名
10～20 年未満	34 名	37 名	30 名
20～30 年未満	13 名	12 名	16 名

平成 28 年度は求人者数が大変少なく、ハローワークや熊本県社協が運営する福祉人材研修センターへの登録については、文章だけの登録ではなく、写真やパンフレット等の登録サービスを利用し、求職者の多い放課後等デイサービスや通所介護事業所の求人は別で掲載するなど、掲載方法を工夫した。特に新卒者の福祉関係への求職者は少なく、平成 27 年と比較しても大きく減少した。

初任者研修、実務者研修、大学、短大、高校への挨拶回りについては、パンフレットや広報誌だけではなく、職員紹介のパンフレットを作成、ホームページにも掲載。

③ 子育て・介護の必要な家族がいる職員への支援について

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
育児休暇取得者数	1 名	7 名	3 名
子の看護休暇取得者数	13 名	10 名	18 名
介護休暇取得者数	1 名	1 名	2 名
所定外労働免除対象者数	2 名	3 名	9 名
時間外労働制限対象者数	3 名	5 名	13 名
深夜業制限対象者数	10 名	15 名	13 名
育児短時間勤務者数	2 名	4 名	6 名

在籍する職員に対し福利厚生面の充実を図る為、育児・介護休暇・休業の取得促進を実施。平成 29 年 1 月 1 日の育児・介護休業法改正に伴い当法人でも就業規則を即日改正し、全職員に説明会を開催。介護休暇は半日単位で取得可能となり、取得しやすくなった環境が取得者数の増加につながったと考えられる。それ以外の項目についても、取得対象者が平成 28 年度は増加しているのが分かる。このような働きかけもあり、熊本市から子育て支援優良企業として認定された。

介護休暇取得については平成 28 年度 2 名であったが、今後、職員の平均年齢も上昇し、必要性は増してくると考えられる為、しっかりとした制度説明を行い取得促進に努めることとする。

④ 年次有給休暇取得状況、平均残業時間について

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
年休取得率	47%	31%	48%
平均残業時間数	1.62 時間	1.58 時間	2.27 時間

一般事業主行動計画にも掲げた年休取得率の向上については、平成 28 年度は 48%にとどまった。残業時間については、昨年度に比べ増加した。熊本地震後の利用者対応等の必要性により残業が必要になったこと、また、採用者数の減少に伴い残業の増加が原因と考えられる。その他、施設内研修、職員会議等の資質向上等に伴う、通年通りの残業時間である。

⑤ 資格合格者数

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
介護福祉士	4 名	5 名	0 名
介護支援専門員	3 名	1 名	0 名
社会福祉士	0 名	2 名	1 名
精神保健福祉士	1 名	0 名	0 名

介護福祉士の国家資格については、平成 27 年度までは介護職員として仕事を 3 年間続ければ国家試験受験が可能であったが、平成 28 年度より実務者研修が必須とされ、全国において受験者が前年度比で半数以下になった。当法人においても、経験年数は十分あっても、実務者研修終了してない為に国家試験受験が出来ない職員が多く、本年度の受験者数は 0 名であった。また、介護支援専門員については、全国の合格率は過去最低の 13.1%であり、合格者は 0 名であった。

3. 地域活動について

● 災害時支援事業

熊本地震の本震後、60 名から 70 名もの地域の方々が避難。その中には障がいをお持ちの方、高齢の方、小さな子どもを抱えた方、犬を飼われている方など様々で、法人にあるマットレスや布団などの提供、食事の準備等の対応を実施。熊本市より福祉避難所の依頼があり 4 月 20 日より 2 名の 80 歳代ご夫婦を受け入れ、5 月 1 日から福祉避難所を開設。福祉避難所を利用された方の要請元は、熊本市高齢介護福祉課 17 名（高齢者とその家族）、熊本市子ども福祉課 6 名（子どもと母親、妊婦）、益城町 3 名（高齢者とその家族）、御船町 1 名（高齢者）で総数 27 名がご利用された。福祉避難所の人員体制として、全国からの応援職員を配置。応援職員は 14 都道府県、31 法人から総数 86 名、職種は様々で、介護福祉士や理学療法士、音楽療法士、マッサージ師等、各法人で活躍されている職員が応援に来て下さり、平均派遣日数は 7 日、長い方で 20 日間の応援をしていただいた。8 月 27 日を最終日として、利用された方 27 名全員が自分の生活へと戻ることが出来た。退去先は、もともと住んでいた自宅 6 名、新たに契約した民間のアパート 4 名、有料老人ホーム 2 名、養護老人ホーム 1 名、ご利用中体調を悪くされ入院された方が 1 名、仮設住宅 5 名、公営住宅 4 名、親族宅 4 名。平成 29 年 3 月 7 日（火曜日）には、黒髪校区・碩台校区 熊本地震活動報告集会と題し、熊本市男女共同参画センター「はあ

もにい」にてシンポジウムを開催。150名もの地域の方、他職種の方、当事者の方に参加していただいた。

- 生計困難者レスキュー事業

平成28年度のレスキュー事業対象者は3名。

- (1) 刑務所出所後、生活保護費受給までの支援

刑務所出所後、生活保護を申請中。保護費の入る7月15日までの食料の支援をして欲しいという依頼。翌日には食料をご自宅に届け、何度か訪問し様子を伺い、支援を終了した。

- (2) 母子世帯、年金受給日までの支援

年金40万/年、次男は仕事をしていない。年金受給日までの4日分の食糧を持って行った。これまでは生活保護を取得していないが今後は生活保護申請。地震後の支援物資として入った食料(レトルトご飯×10個、ビーフシチュー×10個、ミカン3個)をご自宅に届け、お話を伺う。生活歴、現在の状況などを聴取する。母が6日間同じオムツをはかれているという事で、法人からパットを5枚、履くパンツを購入しお届けし、何度か訪問し様子を伺い、支援を終了した。

- (3) 家族との世帯分離及び新しい生活の場への移行を目的とした生活再建支援

孫からの金銭の搾取、生活費・水光熱費の負担が大きくなった。現在、所持金もなく、食事もとれていない状態である為、施設入所までの間、レスキュー事業での住まいと食事の提供依頼。15日間の居住支援と食事の提供を行い、施設入所へと至り支援を終了した。

- 配食事業

黒髪4町内に居住する1人暮らしの方を対象として、お弁当の配達を実施。1日4名の方が利用されている。また、月に1回の地域行事の際には20名程度のご利用がある。無添加で暖かい食事、配達の際の職員との会話を大変楽しみにされている。

- 学校交流事業

事業所の近くにある中学校や小学校、保育園などと、芋の苗植え、芋ほり、体育大会への参加、餅つきなどを通して交流を深めている。

- 健康支援事業

地域で開催されるサロン活動等に職員を派遣。理学療法士は、健康講話やリハビリ体操、体力測定などを行う。音楽療法や脳トレに詳しい居宅介護支援事業所の職員も地域で積極的に講話等を実施している。

- 学習支援事業

認知症ケア養成講座を開催。認知症に対して理解を深め、地域での見守り活動などを行っている。

- 施設活用

町内の自治会やサロン、保護司会、また、地域で活動されている 3B 体操などが定期的に使用されている。また平成 26 年度から桜山中学校の卒業式後の親睦会や、地域のマンション建設の為の住民説明会などに使用された。

4. 車両事故について

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
事故数	5 件	2 件	10 件
道路状況			
直線	1 件	0 件	0 件
交差点	2 件	2 件	5 件
利用者宅駐車場	1 件	0 件	3 件
敷地内駐車場	0 件	0 件	2 件
踏切	1 件	0 件	0 件
事故発生時の動き			
左 折	1 件	0 件	4 件
右 折	0 件	0 件	0 件
駐 車	1 件	0 件	5 件
離 合	1 件	0 件	0 件
方向転換	1 件	0 件	1 件
直 進	1 件	1 件	0 件
停 車	0 件	1 件	0 件
事故対象			
対 物	5 件	0 件	9 件
車 両	0 件	1 件	1 件
自 転 車	0 件	1 件	0 件
業務内容			
訪問・送迎中	5 件	2 件	9 件
葬儀参列中	0 件	0 件	1 件
利用者の有無			
有	5 件	2 件	10 件
無	0 件	0 件	0 件

平成 28 年度の車両事故は 10 件。前年度と比較して大きく増加した。事故の発生は訪問や送迎途中、交差点での左折や駐車場への駐車中に壁への接触がほとんどを占めており、利用者に乗せていない時に発生している。運転中の安全確認の徹底だけではなく、運転者の健康面、心理面、車両の整備なども含めて、事故を減らしていくことを考えていくこととする。

4. 研究発表実績

平成 28 年度、第 34 回熊本県老人福祉施設研究大会で発表した養護老人ホームライトホーム 山元職員が「地域のセーフティーネットの担い手として」～近年の入居者事例から考える～の題目で会長賞を受賞。近年、介護の業界においても統計学の手法を用いて、エビデンスを基に導かれた研究発表がなされるようになってきております。介護に携わる職員が専門性を高めていけるこのよう、来年度も更なる研究発表ができるよう努める。

5. 委託契約について

- 給食業務委託契約
事業所：淀川食品（株）
期 間：平成 28 年 10 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日
- 清掃業務委託契約
事業所：西田産業（有）
期 間：平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日
- 介護保険ソフト契約
事業所：（株）熊本計算センター
期 間：平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

6. 改修について

なし

7. 第三者委員の苦情申し立て

0 件

平成28年度 研修実施一覧表

【法人全体研修】

実施日	題目	担当講師	参加人数
平成28年6月9日 18時30分～19時15分	法令順守について	事務部長 木村准治	59名
平成28年6月28日 18時30分～20時26分	各事業所実績報告会	事業所毎の報告	93名
平成28年8月4日	腰痛予防について	ユーカリ苑 理学療法士 潮谷隆幸	51名
平成28年9月27日 18時30分～19時50分	1.感染症対策について	ノットホーム 石山看護師	70名
	2.熊本地震後の対応・福祉避難所について	事業所毎の報告	
平成28年11月15日 18時30分～19時47分	「心は脳にあるか」～精神機能と精神障がい～	小笠原嘉祐理事長	67名
平成28年12月8日 18時30分～19時33分	「褥瘡予防」前回の振り返り・グループワーク（検討事例）	ユーカリ苑 理学療法士 潮谷隆幸	45名
平成29年1月16日 18時30分～19時48分	障害者雇用制度および、知的障害者の雇用管理のポイントについて	熊本障害者職業者センター 三浦 晋也氏	52名
平成29年2月13日 18時30分～19時30分	認知症の方の関わり方	ユーカリ苑 緒方 由紀子職員	51名
平成29年3月23日 18時30分～19時29分	事故発生予防又はその発生時、事故の発生等緊急時の対応に関する研修	カムさあ 前田晃子所長	50名

【キャリアアップ研修】

実施日	研修名、内容	担当講師
平成28年7月6日、9月14日、 11月30日 平成29年2月1日	介護保険（初級） 介護保険申請の流れ、介護サービス事業所、行政機関の役割	カムさあ：今村 居宅：浅山、松木
平成28年9月28日、7月13日、 12月7日 平成29年2月15日	介護保険（現任者） アセスメントⅠ、Ⅱ	居宅：豊田、上野、鬼塚

平成 28 年 9 月 21 日、8 月 3 日、 8 月 31、10 月 5 日 平成 29 年 2 月 3 日、1 月 18 日 2017/2/22	認知症ケア 認知症について 中核症状と周辺症状について 事例検討①、②	リデル黒髪：稲田 ヘルパー：稲尾 ライト：山元、本藤 カムさあ：平 ユーカリ：松岡
平成 28 年 7 月 27 日、11 月 2 日、 12 月 14 日 平成 29 年 3 月 22 日	身体拘束・虐待 身体拘束について、本人の思い を理解する	ノットホーム：浅海 リデル龍田：丸山、中野 リデル黒髪：船崎
平成 28 年 9 月 7 日、11 月 9 日 平成 29 年 1 月 25 日、3 月 29 日	職員間の協働・連携 チームケアを行う上で、自分の 目指すチーム作り	リデル黒髪：岩田、中西 リデル龍田：植田 ユーカリ苑：日下部
平成 28 年 8 月 24 日、10 月 26 日 平成 29 年 1 月 11 日、3 月 15 日	医療：口腔ケア、感染症対策	ライト：緒方 居宅：宮田 リデル龍田：若杉 ノットホーム：石山
平成 28 年 10 月 19 日、8 月 17 日、 12 月 21 日 平成 29 年 1 月 4 日、3 月 8 日	リスクマネジメント 基礎、応用編	ライト：津留 コムーネ：野田 リデル黒髪：岡部 リデル龍田：宮崎
平成 28 年 8 月 10 日、10 月 12 日、 12 月 28 日 平成 29 年 3 月 1 日	リハビリテーション 座位姿勢について 福祉用具について	ライト：豊田 ユーカリ：潮谷

平成28年度 消防訓練実績報告

実施事業所	実施日	実施回数	参加者
リデルホーム黒髪 ライトホーム ユーカリ苑	平成28年8月22日 避難訓練 10:30~45 消火体験 11:10~30	1回 (日中想定)	<ul style="list-style-type: none"> ● リデルホーム 入居者避難者 26名 (内SS2名) 残留 7名、職員避難者 14名 残留 0名、合計 47名 タイム (10分45秒) ● ライトホーム 入居者避難者 49名、残留 0名 入院者 0名、職員避難者 12名 残留 0名、合計 61名 タイム (9分30秒) ● ユーカリ苑 利用者避難者 20名、残留 10名 職員避難者 14名、合計 44名 タイム (2分25秒)
リデルホーム黒髪 ライトホーム	平成29年2月20日 避難訓練 10:30~50 消火体験 11:25~50	2回 (夜間想定)	<ul style="list-style-type: none"> ● リデルホーム 入居者避難者 23名 (内SS3名) 残留 6名 (内SS3名)、残留 0名 職員避難者 2名、合計 38名 タイム (17分33秒) ● ライトホーム 入居者避難者 44名、残留 3名 入院者 2名、職員避難者 1名 残留 0名、合計 50名 タイム (15分30秒)
ノットホーム	平成28年8月22日 避難訓練 10:00~20 消火体験 11:00~30	1回 (日中想定)	利用者避難者 25名、残留 3名 入院 1名、職員避難者 12名 残留 0名、合計 37名 タイム (3分59秒)
	平成29年2月20日 避難訓練 11:00~20 消火体験 11:30~45	2回 (夜間想定)	利用者避難者 22名、残留 6名 入院 1名、職員避難者 2名 応援者 2名、合計 24名 タイム (9分10秒)
リデルホーム龍田 カムさぁ	平成28年6月17日 避難訓練 9:45	1回 (19時出火想定)	入居者 20名、職員: 8名 タイム (8分30秒)
	平成28年11月18日 避難訓練 9:45	2回 (14時出火想定)	入居者 19名、職員: 7名

